

元気な人紹介



人生に絵という柱があった

新制作協会会員
せら美術協会 会長 熊谷 英雄 さん

裾野を広げたい。

「絵は、色と形、構成と構図が大事。楽しく書きたい」と話される熊谷英雄さんは、伊尾小学校を最後に教員生活に終止符。

その後、絵の友人から指導を手伝って欲しいと誘われた。あのまま家に閉じこもっていたら、人と話すことも少なかったのではと、当時を振り返られた。

現在は、「絵を描こう会」を大田自治センターで月一回テーマを決めて開催されている。

そんな時、教育長からタウンセンターに町民ギャラリーを開設し、町を代表する作品を展示したいと相談を受けたが。絵画、書、工芸、彫刻、写真などいろいろなジャンルがあり、枠を超えた交流も必要であることから美術協会の設立が不可欠と提案した。

こうして、せら美術協会が発足、今年1月タウンセンターに町民ギャラリーが誕生し、7月1日再度本格オープンした。今後は、常設展の展示と企画展が本格スタートしたので、協会会員を増やし、展示者の拡大が直近の課題だと話される。

また、ギャラリー開設後、タウンセンターで「絵の見方入門講座」を月一回実施。毎回30人を超える参加があり大好評。絵を描かないまでも見るのは好きという人も含め

時間がかかるが指導者の育成も必要だ。

「先生にとって絵は何ですか」と尋ねると、しばし考え込まれ「続けていけば不満もある。続けているから次の課題が見える。一つの丘に登れば、次の丘が見えてくる。一度立ち止まったらなかなか前に進めない。続けているから出来ること」「指導するとともに、友人に恵まれた。私の人生に、絵という柱があつてよかったと思っている」と結ばれた。

福田 義人



絵を描こう会にて

表紙紹介



5月26日に開催された世羅小学校の運動会。晴天の空のもと、元気な児童の演技がグラウンドいっぱい弾けた。保護者の方から、「いい写真撮って」と声援。ブレッシャーもあるが、頑張る児童の姿をカメラに収めようと右に左に走り回る。第4コーナーをまわり、一生懸命に走る姿に感動した。

編集後記

今年の梅雨は、雨が少なく農作物に影響が出ると心配されましたが、やっとまとまった雨が降り安堵されたことでしょう。これも地球温暖化の影響ではないでしょうか。まずは水分補給など、体調管理に気を付けましょう。

さて、今回5月23日～31日まで13地区の会場で議会報告意見交換会を開催し、私自身初めて4会場に出席しましたが、緊張感と不安感が素直な気持ちでした。各地域住民の皆様方に色々な質問ご意見を頂き、また厳しいご意見も頂きました。

今後この機会を大切に誠実かつ公正な職務の遂行に努めてまいりたいと思いますので宜しくお願い致します。13地区の皆様ありがとうございます。

(新原 浩)

議会を傍聴してみませんか 次回の定例会は9月です

日程は無線放送でお知らせします。
またケーブルテレビでも本会議の中継をしています。

議会広報広聴
調査特別委員会

委員長／下原 嘉雄
副委員長／福田 義人
委員／田谷 幸奏・岡田 武士
米重 典子・新原 浩

議員の寄附は罰則をもって禁止されています。議員に寄附を求めることも禁止されています。年賀状など（答礼のための自筆によるものを除く）を出すことも禁止されています。